

## PRESS RELEASE

2007年1月4日

東京都港区虎ノ門2-3-17

森トラスト株式会社

<http://www.mori-trust.co.jp>

Tel: 03-5511-2255

### 2007年 年頭所感

#### ～これからの経営戦略～

2007年の森トラストグループは、日本の産業大再編時代の中にあって、グループの第三のステージ「複合企業体経営」を加速し、新たなビジネスチャンスを開拓する時期と位置づける。

第一ステージを総合ディベロッパーとしてスタートした森トラストグループは、オフィス・住宅・商業・ホテルを組み合わせた複合再開発事業を通じて、信頼される街づくりを行ってきた。

第二ステージでは、都市開発関連企業やホテル、その他多様な投資を積極的に行った。現在では、「不動産事業」「ホテル&リゾート事業」「投資事業」において、ノウハウを始めとする多くの経営資源が蓄えられてきている。

第三のステージ、「複合企業体経営」のスタートとなった2006年は、森観光トラスト(株)の合併、リーガロイヤルホテルグループとの資本・業務提携、投資事業の一翼を担うMTラボ(株)の設立、そして森トラスト(株)の組織再編など、新たなステージの基盤作りを行った。

今後は、不動産事業を主軸としながらも、森トラストグループの経営資源を有効に活かせる全ての事業を対象に展開する。不動産という「都市資産」から、「都市の価値」向上に貢献する事業全般へと広げていくことになる。これまで「多様な都市機能を複合した街づくり」を通して、最適な資産ポートフォリオを築いてきたが、時代の流れを読みながら、「多様な企業を複合したグループ組成」を通して、最適な企業ポートフォリオを目指していく。

これらの目標を達成していくために、日本の産業大再編という時代環境の中で、新たなビジネスチャンスを実につかめる体制を強化する。内部統制や透明性の確保などをはかりながら、時宜を得た資産投資や資本・業務提携、M&Aなどを積極的に加速する。

森トラストグループは、パワーのある品格を保ちながら、ビジネスパートナーと共に発展する共栄のビジネスモデルを構築し、社会から信頼される有益な事業を推進していく。

[森トラストグループ 代表 森 章]